

スマートフォン、タブレットのルール

どんな道具を使うにも、ルールやマナーが必要です。ぜひご家庭で話し合ってください。子どもを守るためにも「ご家庭でのルール決め」をお願いします。

様々なご家庭のスマホルールを参考にできるよう、掲載しました。ご家庭でのルール作りの一助としてください。

ルールを作る時のポイント

1. 「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ことをきちんと伝える。
2. お互いが納得できるよう、話し合っで作る。
3. 子どもが守れるルールを作る。
4. 具体的（数字を入れた）なルールを作る。
5. 守られなかったらどうするか決めておく。
6. トラブルがあったら保護者に相談するよう決めておく。

ルールを作ったあとも

- ・子どもの成長に合わせてルールを見直しましょう。
- ・生活リズム等の変化に合わせてルールを見直しましょう。

<ルール作りの例>

- ・使用時刻制限（小学生は午後8時まで、中学生は午後9時まで）
- ・家族の目が届く居間、リビングでのみ使用
- ・家族や友達と話をしている時は使用しない
- ・公共施設での使用マナーを守る
- ・アプリのダウンロードは親に相談&課金はできない
- ・食事中にスマホを利用しない
- ・面識のない相手との連絡・連絡先の交換に注意する
- ・勉強中はスマホをさわれない
- ・パスワードは必ず保護者に報告すること。
- ・発信者が家族だったら必ず出ること。
- ・万が一、破損させた場合の修理費用は自己負担です。そういうことが起こった時のために貯金をしておきましょう。
- ・スマホで嘘をついたり、人を馬鹿にしないこと。人を傷つけるような会話に参加しないこと。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。
- ・人に面と向かって言えないことを、スマホを使ってSNSやメールでしないこと。
- ・友達の親の前で言えないようなことをSNSやメールでしないこと。
- ・保護者とシェアできるような情報をウェブ検索してください。質問などがあれば誰かに聞きなさい。なるべく家族に聞きましょう。
- ・他の人にあなたの大事な所の写真を送ったり、貰ったりしてはいけません。

<出典>

文部科学省「子供のための情報モラル育成プロジェクト」

～考えよう 家族みんなで スマホのルール～

内閣府 平成30年度 青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果

ジャンル・ホフマン 「スマホ18の約束」（一部、改変）

スマホ・タブレット せいやくしょ

の

スマホ・タブレットをつかうためのルール

1. スマホをつかえるじかんは、

2. スマホをつかえるばしょは、

3. スマホは かぞくやともだちと はなしている ときは つかえません。

4. スマホは おうちのひとのおかねで かってもらっています。
_____ のものではありません。

5. まもれなかったら、

6. このルールをまもって スマホを あんぜんにつかいます。

7. このルールは かぞくが みえるところにはります。

年 月 日

あなたのなまえ

おうちのひとのなまえ